

県営水力発電所を活用したコーポレートPPAによる電力供給 ～鳥取県産再エネによる地域の脱炭素と産業振興～

佐治発電所



新幡郷発電所



加地発電所



令和8年3月19日 鳥取県企業局



1. 鳥取県企業局概要

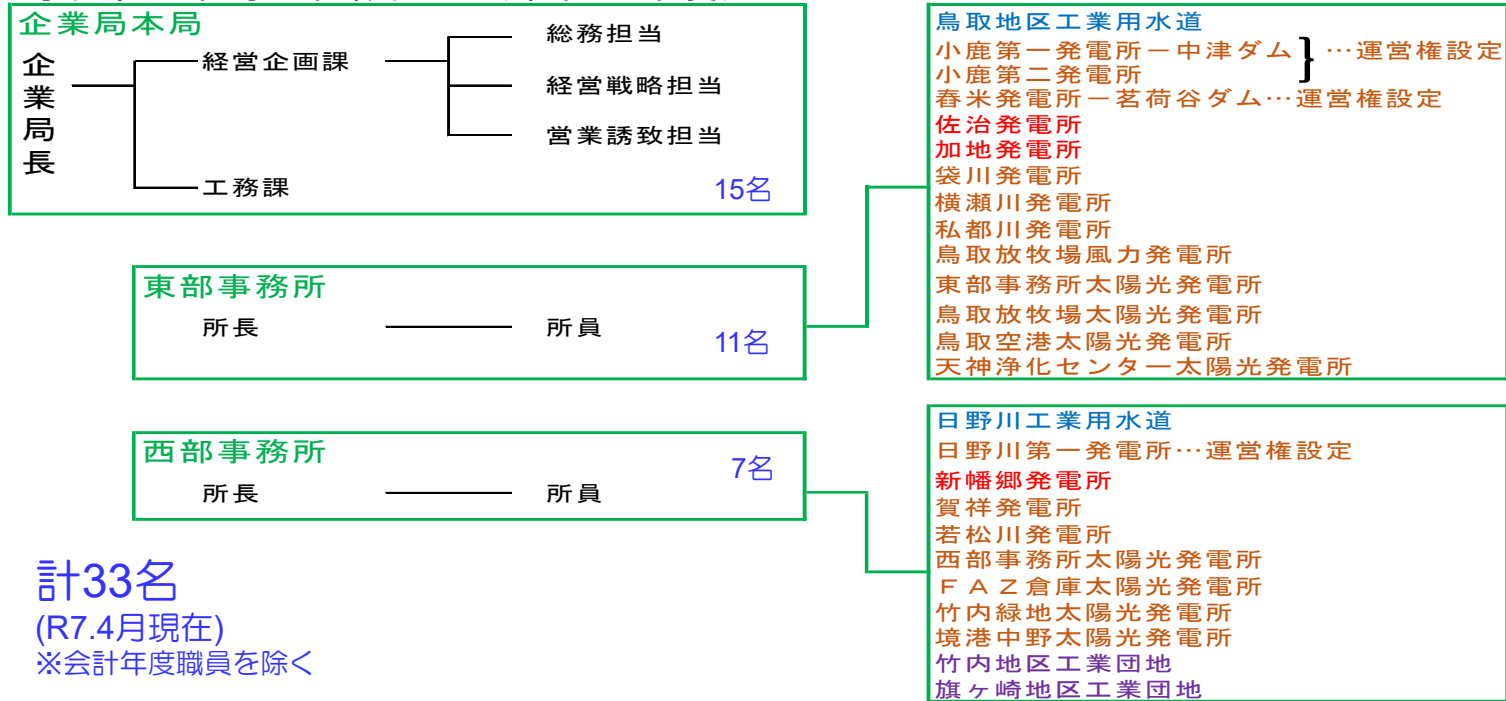
沿革と組織

沿革

- 昭和28年 幡郷発電所運転開始
- 昭和32年 鳥取県電気局設置（公営企業法適用）
- 昭和38年 鳥取県企業局設置
- // 工業用水道事業開始
- // 埋立事業開始

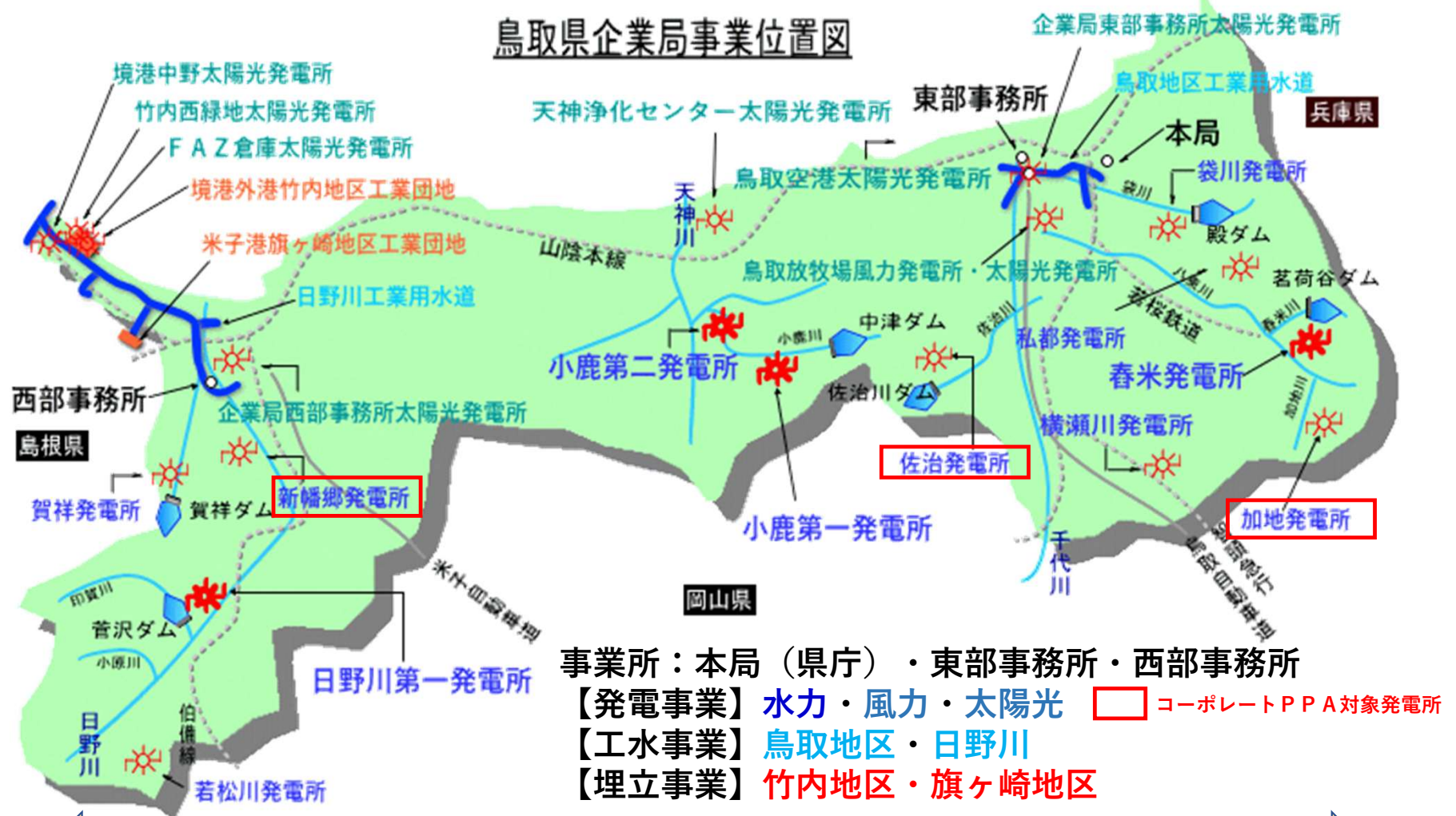
組織

鳥取県企業局 組織図（令和7年度）



鳥取県企業局が所管する事業の全体像

鳥取県企業局事業位置図



東西約 125 km（南北約 62 km）

県営水力発電所

水力発電所 12か所 合計出力 約3万9千 kW うちコーポレートPPA対象 3か所

発電所名	所在地	運転開始	出力(kW)	施設	備考
小鹿第一（おしかだいいち）	三朝町	S32.10.23	3,700	ダム水路式	コンセッション
小鹿第二（おしかだいに）	三朝町	S33.4.30	5,500	ダム水路式	コンセッション
春米（つくよね）	若桜町	S35.12.9	7,900	ダム水路式	コンセッション
日野川第一（ひのがわだいいち）	日野町	S43.1.30	4,400	ダム水路式	コンセッション
佐治（さじ）	佐治町	S58.4.1	5,000	ダム水路式	コーポレートPPA対象
新幡郷（しんはたさと）	伯耆町	S63.9.30	9,200	水路式	コーポレートPPA対象
加地（かち）	若桜町	H8.8.2	1,100	水路式	コーポレートPPA対象
袋川（ふくろがわ）	鳥取市	H23.6.30	1,100	ダム式	FIT
賀祥（かしょう）	南部町	H25.9.2	260	ダム式	FIT
若松川（わかまつがわ）	日南町	H28.3.2	150	水路式	FIT
横瀬川（よこせがわ）	智頭町	H28.9.2	198	水路式	FIT
私都川（きさいちがわ）	八頭町	H30.12.2	152	水路式	FIT
計		12ヶ所	38,660		

【佐治発電所】




【新幡郷発電所】



【加地発電所】





2. コーポレートPPAについて

本事業の背景と目的

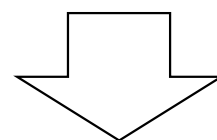
～なぜ今、コーポレートPPAなのか？

エネルギー価格の不安定化

化石燃料の価格変動により
企業経営の見込みが立てにくい

脱炭素への要請

サプライチェーン全体で
脱炭素を求める動き



コーポレートPPAによって

地域資源の循環

県営発電所の電気を
『地元企業』へ供給し
競争力強化へ

鳥取県企業局の役割

～地域のエネルギーを、地域の力に

- 長年にわたり地域の産業と生活を支えてきた水力発電所
- 発電の「利益」だけでなく「環境価値」を県内企業に直接お届け
- 鳥取県ならではの「信頼性」と「公平性」

【佐治発電所】



【新幡郷発電所】



【加地発電所】



コーポレートPPAの特徴

～特定の発電所から電気を買う仕組み

従来の電気契約

- × 燃料調整費等により料金に変動する
- × 長期で将来コストを見込みにくい
- × どこで作られた電気がわからない

コーポレートPPA

- ✓ 料金が比較的安定している
- ✓ 長期で将来コストを見込みやすい
- ✓ 「〇〇発電所の再エネ」と明確にできる

本事業のコーポレートPPAスキーム



鳥取県企業局
新幡郷、佐治、加地発電所

売電料金
←
→
特定の発電所で
発電した電気



小売電気事業者

電気料金
←
→
特定の発電所で
発電した電気



需要家

三者が長期的に協力し、電力と環境価値、支払いを循環させる仕組み
(オフサイトコーポレートPPA)

需要家のメリット

～環境と経営の両立を実現

電気料金の安定

化石燃料の高騰に左右されない
「固定枠」を確保

サプライチェーン対策

非化石証書により
環境目標達成に貢献

ブランド力強化

「鳥取県産の電気」
地域共生ストーリーの活用

※一方で、環境価値が上乗せされるため、電気料金が高くなる傾向があります

小売電気事業者のメリット

顧客の囲い込み

令和12（2030）年度までの契約
価格競争や解約リスク低減

固定価格で再エネ調達

地元再エネを安定調達

商品ラインナップ拡充

各需要家さまの特化した
「地元再エネプラン」を提供



3. 公募案について

入札条件等

- (1) 入札件名 ○○発電所鳥取県方式によるPPA売電業務
 - ①公募型プロポーザル方式
 - ②発電所毎の特性を考慮して、発電所毎に分けて入札予定
 - ③入札期間は令和8年(2026)5～8月頃を予定
- (2) 電力供給期間:最大4年間 (令和9(2027)年4月1日～令和13年(2031)3月31日)
 - ①3発電所共通
 - ②「需要家」の令和12年(2030)年度の脱炭素目標達成に貢献できるように設定
- (3) 参加申込者
 - ①コーポレートPPAの特徴を考慮し、「小売電気事業者」と「需要家」の連名の申込みであること
 - ②「需要家」については複数者による共同の申込みが可能
 - ③「小売電気事業者」については、複数の構成員による共同企業体も可
この場合、あらかじめグループの代表者を定めること
- (4) 企画提案を求める具体的内容の項目 (詳細別紙)
 - ①PPA条件 (電力量料金単価・予定使用電力量、電気料金比較)
 - ②需要家と小売電気事業者による環境価値を活用した産業振興の取組・提案
 - ③需要家と小売電気事業者による脱炭素化推進に係る提案・提案
- (5) その他入札参加資格 (詳細別紙)

「小売電気事業者」と「需要家」の連名の申込み

小売電気事業者
A社

小売電気事業者が
申込書類等を取りまと
めて提出してください

- 指定需要家A
 - 指定需要家B
 - 指定需要家C
- 指定需要家以外

指定需要家は
新規顧客も可

電気の全量を鳥取県内に
供給すること

BGが異なる小売電気事業者の共同事業体での申込みの場合

あらかじめ、共同事業体
結成に係る協定締結して
いること

各社異なるバラnsing
グループの場合を想定

小売電気事業者さま
(代表者)が申込書類
等を取りまとめて提出
してください

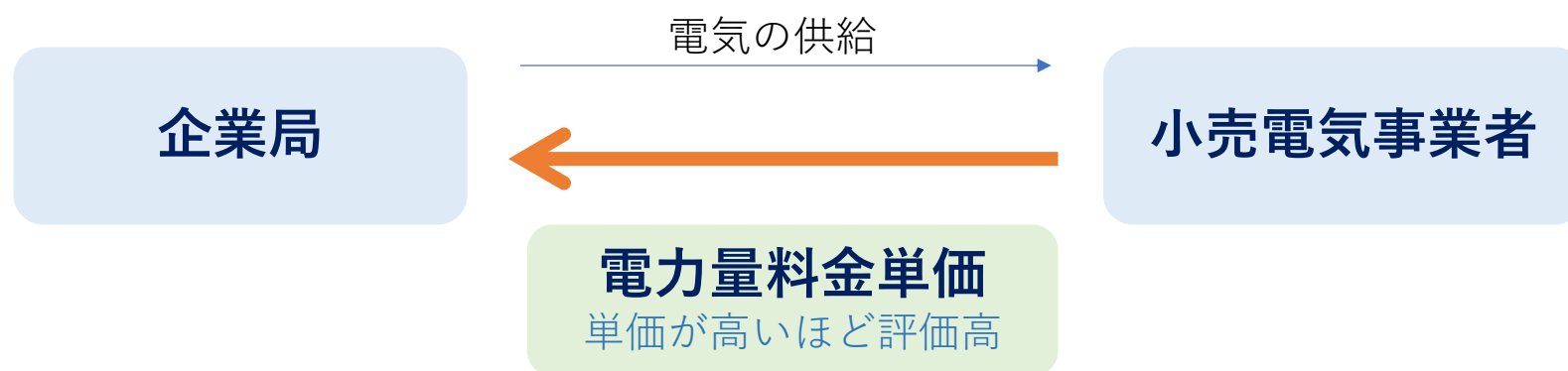
小売電気事業者 (共同事業体)

A社 (代表者) ・ B社 ・ C社

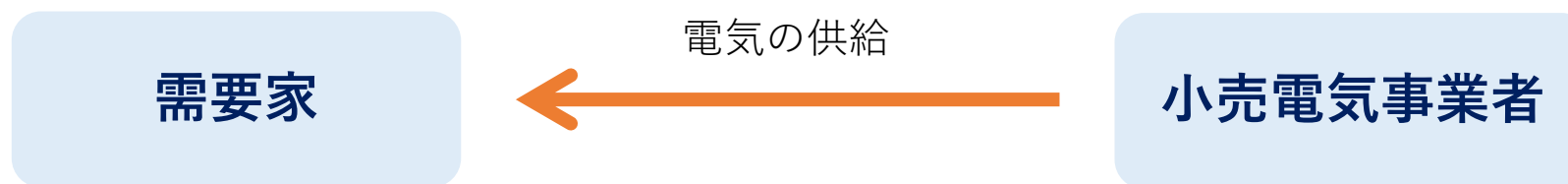
電気の全量を鳥取県内に
供給すること

- 指定需要家A
- 指定需要家B
- 指定需要家C
- 指定需要家以外

評価項目① PPA条件等 電力量料金単価 (企業局⇔小売電気事業者)

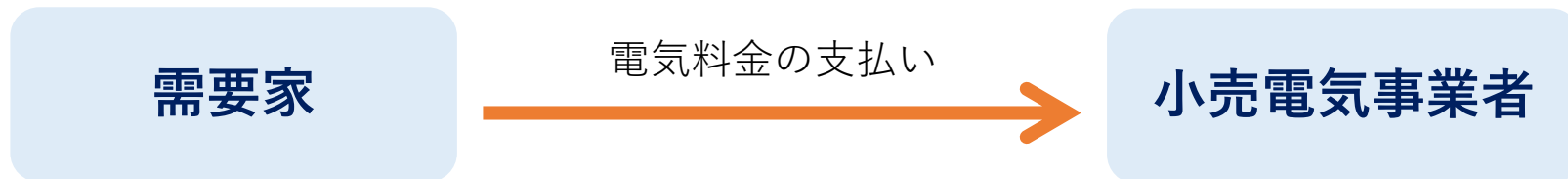


評価項目② PPA条件等 予定使用電力量 (需要家⇔小売電気事業者)

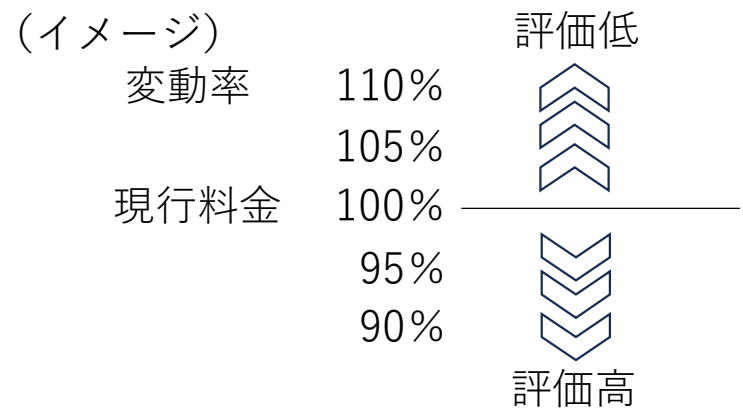


コーポレートPPAによる
年間予定使用電力量
年間予定使用電力量の合計が多いほど評価高

評価項目③ PPA条件等 電気料金比較 (需要家⇔小売電気事業者)



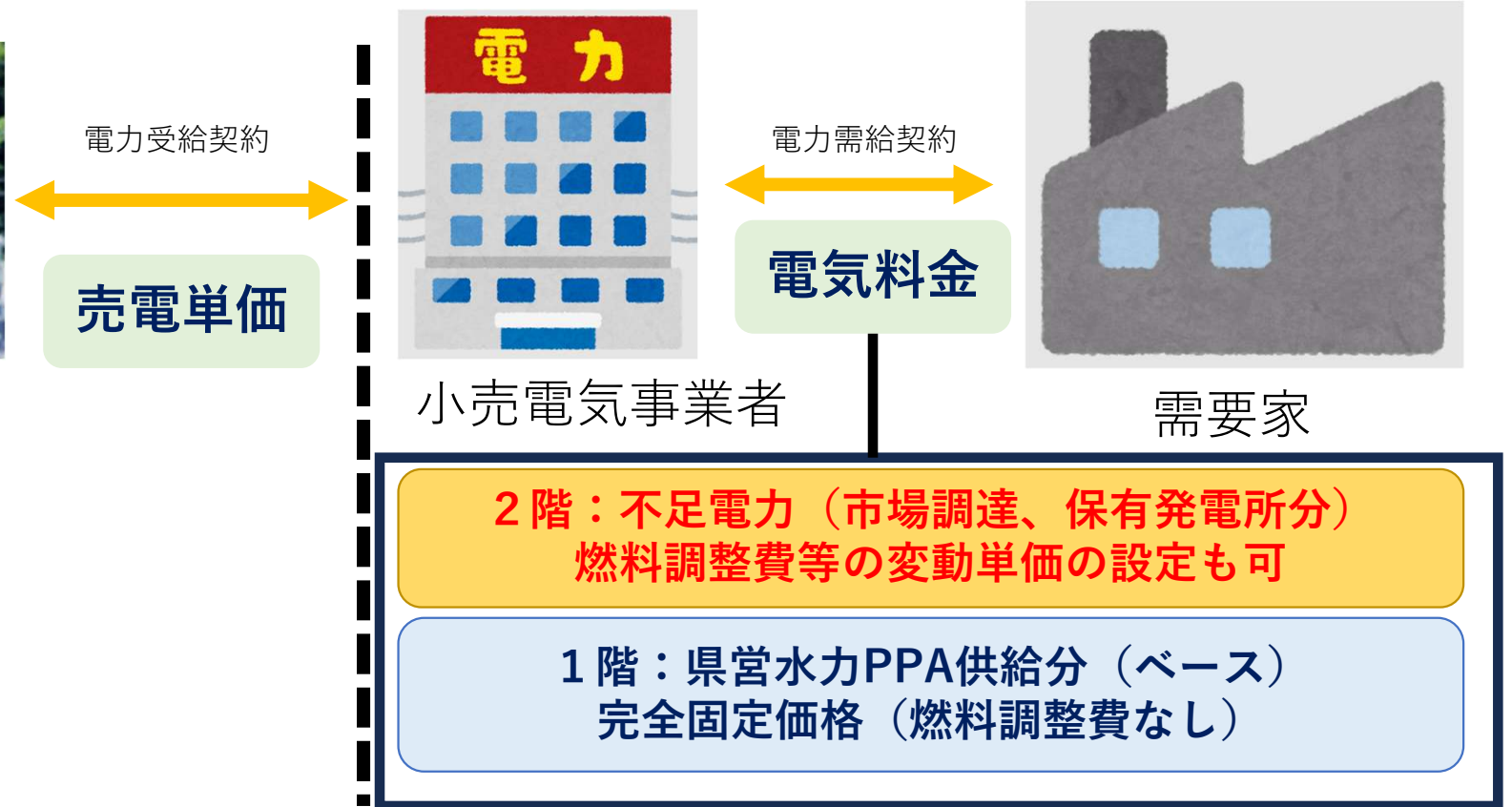
コーポレートPPAによる
電気料金比較
現行料金より上がるほど、評価低
(現行料金より下がるほど、評価高)



料金設定の考え方について

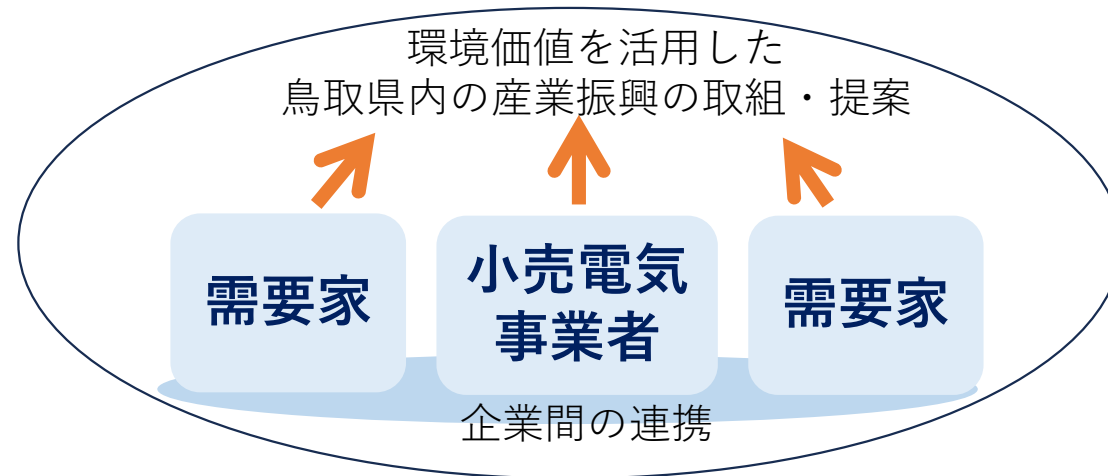


鳥取県企業局
新幡郷、佐治、加地発電所



ベースは鳥取県の再エネ、不足分は市場調達等でカバー
＝鳥取県版コーポレートPPA

評価項目④ 環境価値を活用した産業振興の取組・提案

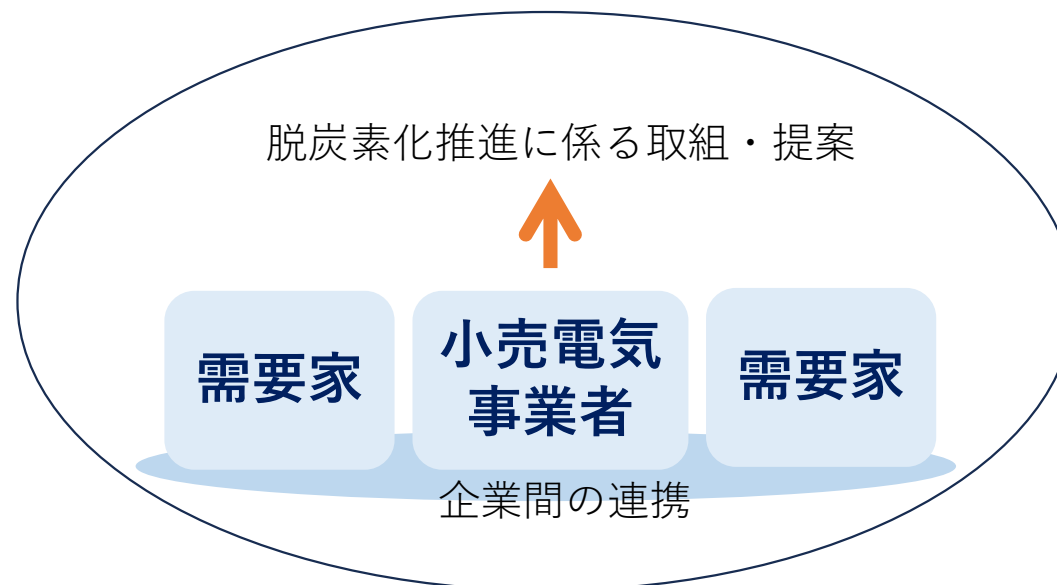


例えば・・・

- ・ 環境価値（非化石証書等）を活用した地域内サプライチェーンの構築
- ・ ブランド化の提案、企業誘致等

個社での取組みの他に、企業間の連携した取組みを特に評価します。

評価項目⑤脱炭素化推進に係る取組・提案



例えば・・・

- ・ 地域社会と連携した環境教育
- ・ 森林保全のイベント
- ・ EVや蓄電池の普及促進活動

企業間の連携した取組みを特に評価します。

各発電所の仕様（新幡郷発電所）



鳥取県営発電所最大の出力9,200kWを誇る水力発電所です。
1級河川の日野川の水を利用しており、24時間安定して発電します。
夜間も稼働する大規模工場を持つような需要家向けです。

名称	所在地	形式	最大出力	常時出力	発電実績
新幡郷発電所	西伯郡伯耆町	水路式	9,200kW	1,700kW	28,458MWh(R4年度)

各発電所の仕様（佐治発電所）



県直営の発電所では新幡郷発電所に次ぐ出力5,000kWを誇る水力発電所です。
昼間は新幡郷発電所に次ぐ発電量ですが、ダム式のため夜間から早朝にかけて発電しないこともあります。

名称	所在地	形式	最大出力	常時出力	発電実績
佐治発電所	鳥取市佐治町	ダム水路式	5,000kW	0kW	16,310MWh(R4年度)

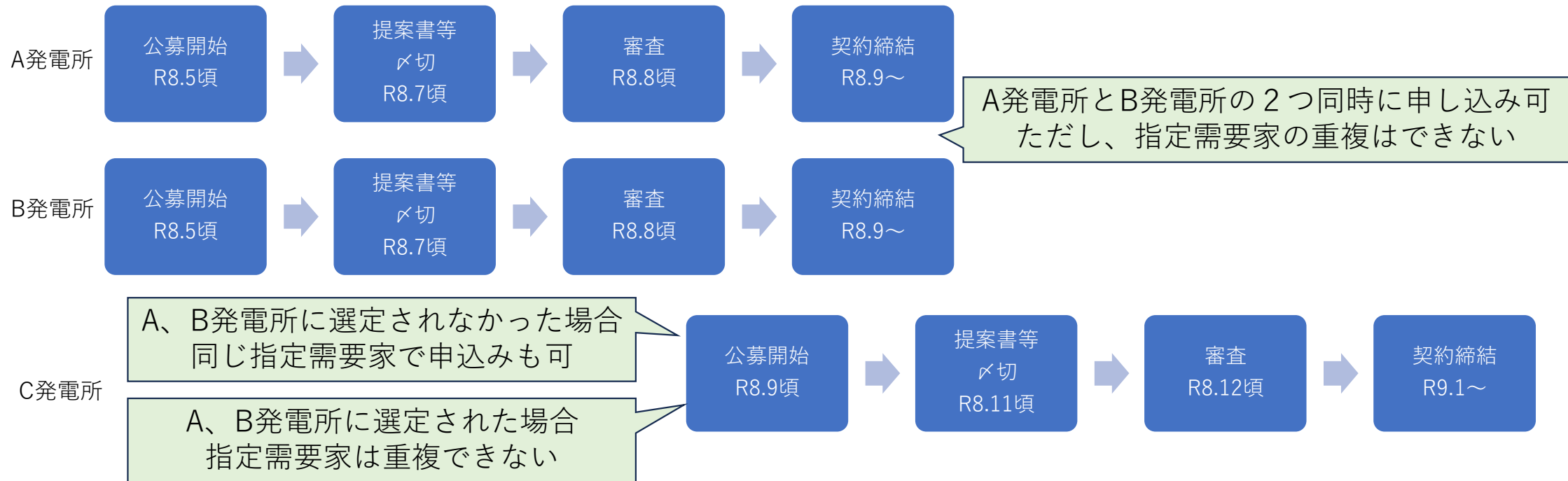
各発電所の仕様（加地発電所）



中小規模の出力1,100kWの水力発電所です。
発電量は少ないものの、新幡郷発電所と同じ水路式のため夜間も比較的安定して発電します。

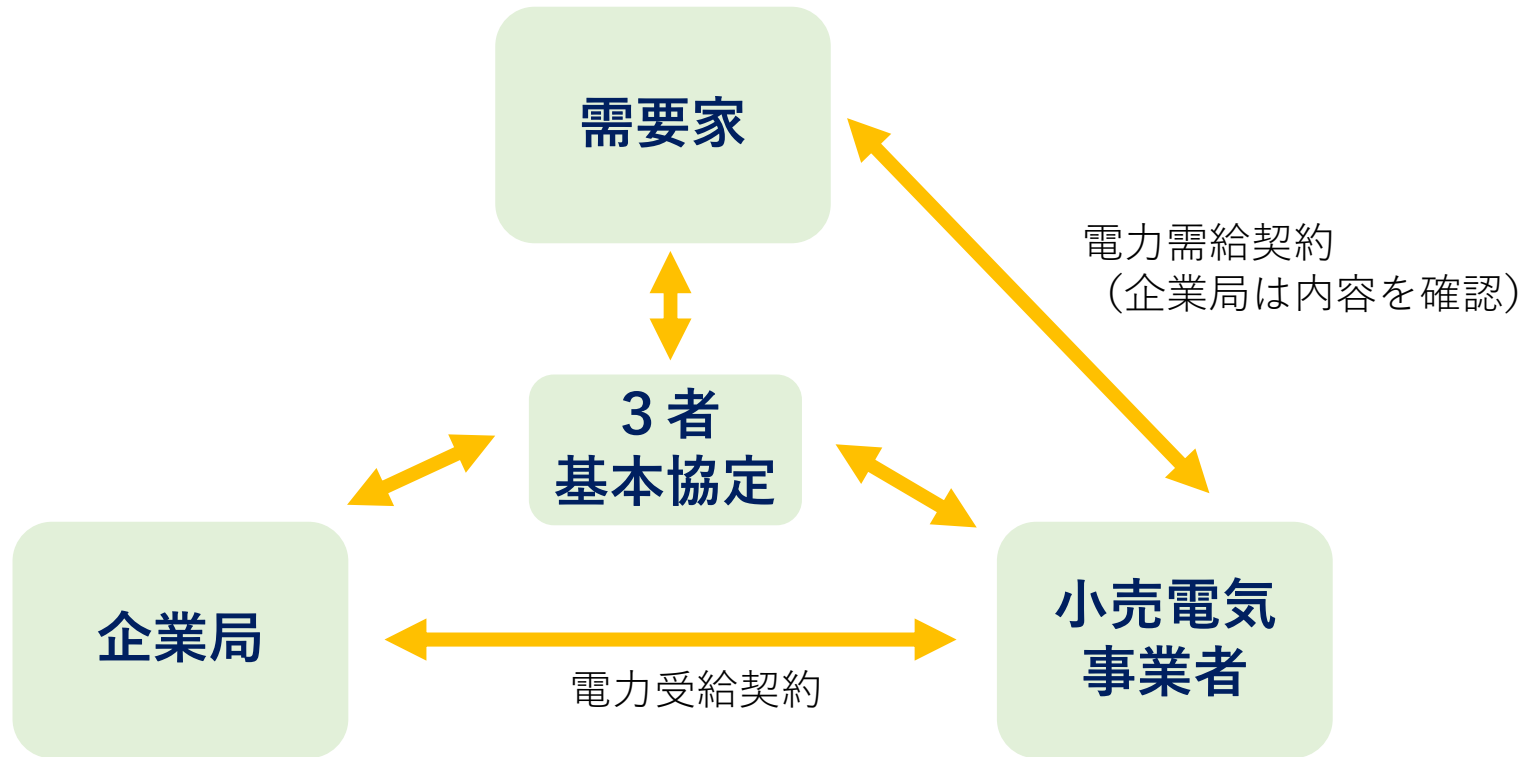
名称	所在地	形式	最大出力	常時出力	発電実績
加地発電所	八頭郡若桜町	水路式	1,100kW	92kW	3,371MWh(R6年度)


公募スケジュール（案） ※変更となる可能性があります



需要家様・小売電気事業者様ですり合わせのうえ
公募を選択して申込みください

契約締結について





以上で説明を終わります。
引き続き、質疑応答に移ります。